令和元年度の協議会開催結果概要

資料２

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 全体会議 | 事業者・家庭部門会議 | 市町村部門会議 |
| 需要家側から考える再生可能エネルギーの利用拡大に向けた取組み | 家庭用太陽光発電の普及・促進 |
| 内容 | ■第１回（6/7）(1)今年度の大阪府・大阪市の取組みについて(2)国の温暖化・エネルギー政策の動向について(3)各団体からの取組み紹介(4)意見交換（協議会のテーマ・進め方等について）■第２回（3/18）※中止(1)今年度の協議会開催結果について(2)来年度の協議会のテーマ・進め方等について(3)今後の府市によるエネルギー政策について | ■第１回（9/10）(1)再生可能エネルギーの主力電源化に向けた政策の検討状況について(2)再生可能エネルギーの利用拡大に向けた取組みについて(3)その他 | ■第2回（3/18）※中止(1) 府内の家庭用太陽光発電の導入状況及び国の動向について(2) 家庭用太陽光発電の普及・促進について(3)その他（情報提供） | ■第１回（7/９）(1)家庭の省エネ対策について(2)再生可能エネルギー等の普及促進について(3)地球温暖化対策及びヒートアイランド対策について(4)公共施設の電力調達について(5)各主体からの情報提供等■第２回（12/20）(1)省エネルギーに関する取組みについて(2)再生可能エネルギー等の普及促進及び適切な設置について(3)公共施設における再生可能エネルギー等の電力調達について(4)地球温暖化対策及びヒートアイランド対策について(5)その他（各主体からの情報提供等） |
| 会議の成果等 | ・今年度の府市の取組み（アクションプログラム）について説明した。・国の政策動向（パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略（仮称）（案）、地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業）について情報共有を行った。・転入・転居者への「ナッジ」を活用した啓発による省エネ行動変容の検証について情報共有を行った。・関西エリアにおける電力需給状況について情報共有を行った。 | ・先進的な再エネ利用の取組み例について、RE100に参画する府内事業者から情報提供を行った。・初期投資ゼロで設置できる太陽光発電のPPAモデルについて、府内事業者から情報提供を行った。・再エネ設備の導入等の課題について、電気の需要家側やエネルギー供給事業者と意見交換を行った。 | ー | 【省エネ】・家庭での省エネ対策に向け、市町村で活用できる支援事業や府の取組みについて情報共有を行った。・ナッジを活用した省エネ普及啓発について、水平展開を図るため、市町村へ協力を依頼し、15市町で啓発キャンペーンを実施した。【再エネ普及促進等】・再エネの普及に向け、スマコミ関連施策(VPP､地中熱､下水熱等)をはじめ、府及び市町村の取組みの現状・課題を共有の上、意見交換を行った。・共同購入支援事業について市町村に対し広報等の協力を呼びかけ、より効果的な事業周知を図った。・大阪府域における太陽光発電施設の地域との共生を推進する体制（大阪モデル）について情報共有・意見交換を行なった。【公共施設の電力調達】・入札実施状況や再生可能エネルギー等の利用状況について情報共有、意見交換を行った。【地球温暖化対策及びヒートアイランド対策】・地球温暖化対策実行計画の策定状況や今後の予定、ヒートアイランド対策の進め方について意見交換を行った。・府の温暖化「適応」推進事業、暑さ対策の取組みを紹介した。 |
| 会議後の展開 | 全体会議では、国の政策など関係者が共通する大きな課題について情報共有や意見交換を行う。個別具体的な課題については、部門別会議で議論し、問題解決に向けた取組を推進する。 | ・引き続き、府域における再エネ電気の利用拡大を図るため、各関係団体と情報共有を行い、府内事業者等の再エネ電気の利用を支援していく。 | ー | 【省エネ】・市町村と連携したナッジを活用した啓発事業の実施。（R1年度は吹田市と連携して実施、15市町村で啓発キャンペーンを実施）【再エネ普及促進等】・市町村と連携した太陽光発電の適正設置体制の運用。 |

※中止：新型コロナウイルス拡大防止のため、「第２回全体会議」及び「第２回事業者・家庭部門会議」は中止